南相馬市ふるさと元気応援団
★しんさいふっこうニュース★
めぐりあい

発行／ＮＰＯ法人はらまちクラブ　理事長　江本節子
〒975-0071　南相馬市原町区深野字台畑 15-2
電話番号：090-8258-0840
メール：emoto@npoharamachiclub.jp
emoto8@ezweb.ne.jp
emoto88@ybb.ne.jp

第６号　　９月３０日

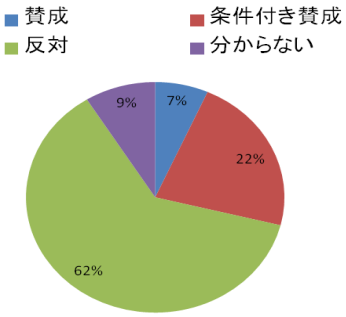
この情報誌は、NPO法人はらまちクラブ公式サイト（http://npoharamachiclub.jp）および
南相馬市ふるさと元気応援団サイト（http://genki.npoharamachiclub.jp）よりダウンロードできます。

緊急時避難準備区域解除　：　まちかどインタビュー

南相馬市など、福島第一原子力発電所から３０キロメートル圏内に４月 22 日から出されていた「緊急時避難準備区域」が９月 30 日解除になりました。

９月３０日夕刻、まちなかで被災者の声を聞いてみました。

回答者は 62 名でした。



この結課から、政府と被災者（地）の求める解除要件の違いを窺うことができ、今後は多くの市民の声が反映されることをひたすら願うものです。

★避難を続けている市民の帰還に向けた「緊急時避難準備区域解除」が本当に市民の帰還につながるのか？

★被災者である市民の気持ちが反映されたか？

★「警戒区域」「計画的避難区域」「緊急時避難準備区域」「特定避難勧奨地点」「30 キロメートル圏外」５つの地域に分断され、３月 11 日以来、国・県・市・東電などから発せられる情報や指示に翻弄され、市民がバラバラになってしまった南相馬市、半年が経過しようとするとき、これらの問題が解決できるか？

★今回の解除について、避難中一時帰宅している人や、住んでいる区域によって微妙に考え方が変わり、これは市民にとって、とんでもなく不平等なことが起こっていると思えて仕方がない。全市民が支援を受けるチャンスを平等に持っているのか？

★８月・９月を除染強化月間として、学校やその周辺の除染をしてきた結果、１０月中旬には 30 キロメートル圏外の学校で授業を再開してきた小中学校のうち原町区の５つの学校が自校に戻り、1 つの小学校が原町区の学校に移ります。順次地震の損害等の修理が終われば他の学校も自校に戻る計画になっています。子どもたちを安全な場所に戻せるのでしょうか？

反対：除染が終わってからでしょう。順序が逆です。

条件付き：原発が心配ないまで安定してから。

反対：学校や病院が完全でないのに早すぎます。

反対：孫が放射線量の高い所に戻ってきてしまうことが心配。

賛成：病院が元通りになることが期待できるから。

反対：解除したって若い人は戻らないと思う。除染方法が不安です。

賛成：今までばらばらで市民に対し、支援が不公平があったがこれでみんな公平

反対：補償が心配だし、人口が少ないから戻したいのかな。

条件付き：除染が終わって放射線量が下がってからでしょう。

反対：娘の将来がとても心配です。放射能の影響は何十年も先にでるので。

反対:経済的な支援がなくなるのは困る。生活保障はどうなるの。

その他：地域がバラバラ。崩れないようにしてほしかった。

朝霞の公務員宿舎の建設で“被災者のこころを思いやって”との全国のみなさんの声で心が温まっている中での解除発表でした。その直後のプルトニウム報道のタイミングに嘆き、これまで同じ区域であったところが、市町村によって判断が分かれてしまった事など、より複雑な思いが過ります。

今後は赤ちゃん・子ども・若者・妊婦を守るための勇気ある大人の行動が問われます。

いいお天気ね！いい季節ね！みどりがきれいね！心のフィルターがそれらの言葉を遮断してしまった。四季の彩りを感じる心を取り戻したい！

南相馬市ふるさと元気応援団
★しんさいふっこうニュース★
めぐりあい

「名古屋deめぐりあい結うすぽっと」
主催・申し込み・問い合せ
NPO法人はらまちクラブ理事長　江本節子
福島県南相馬市原町区深野字台畑15－2
090－8258－0840
南相馬から参ります。避難中の皆さんとエール交換したいのです。是非お出かけください。

福島県南相馬市ふるさと元気応援団が福島県から原発避難されているみなさんと“めぐりあい”たくて訪問します。訪問されるひとも訪問するものも被災者です。
平成23年11月　6日（日）10時～12時　この後食事会13時頃解散
★出前寺子屋“ままこん遊スポット”
～子どもたちの遊び場です～
★野馬追い武者口上
★福島弁や相馬弁でおしゃべりタイム
★みんなでもちまるめ　★ お開き投げもち

会場
社会福祉法人
名古屋市東区社会福祉協議会
〒461－0001名古屋市東区泉2丁目28－5
052－932－8204
地下鉄　桜通線
高岳駅　2番出口　徒歩1分

めぐりあい結うすぽとは　・・・
みんなでもち丸めをしながら～～～
★はなればなれになった福島のみんなが繋がる交流の場のこと。
★また会えたね！あって絆が確認できたね！元気の交歓ができたね！
★避難した人も留まった人も、みんな一緒に！
★ふるさと福島のきずなを大切に、めぐりあい・支えあい・助けあい・はげましあい
そして繋がりあい・ましょう！　《結うすぽっととは繋がりあう場のことです》
結うすぽメニュー　：　野馬追い武者・ゆめ持ち屋・情報誌配布・
被災避難者おせっかい健康メニュー披露など

参加無料
人数把握のため
お申し込み下さい。
申し込みできな
かった人も
どうぞ！
090－
8258－0840